

会 議 録

会議の名称	令和5年度第4回坂戸市環境審議会
開催日時	令和5年11月17日(金) 10時00分～11時30分
開催場所	坂戸市役所 201会議室
会長の氏名	井元 りえ
出席者(委員)の氏名・出席者数	井元 りえ、板井 孝子、太田 諤、中里 和子、房野 洋、町田 和男、上岡 憂子、萩原 章、細田 千恵、宍戸 智行、小ノ澤 忠義 【11名】
欠席者(委員)の氏名・出席者数	真野 博
傍聴者数	0人
事務局職員の職・氏名	環境産業部長 石坂 知己 環境産業部次長 新井 仁 環境政策課長 間々田 征典 廃棄物対策課長 上 政雄 環境政策課長補佐 尾澤 裕昭 環境政策課専門員 廣澤 隆夫 環境政策課企画調整係長 辻 里佳 環境政策課企画調整係主任 齋藤 直樹 ナレッジリーシ 中谷 祐貴子
会議次第	1 開 会 齋藤主任 2 議 事 ・第3次坂戸市環境基本計画(素案)について 3 その他 ・今後のスケジュールについて
配布資料	〈事前配布〉 ・令和5年度第4回坂戸市環境審議会次第 ・資料 第3次坂戸市環境基本計画(素案)【修正版】 ・資料1 第3次坂戸市環境基本計画(素案)における市民コメントの対応 ・資料2 第3次坂戸市環境基本計画(素案)修正表

議 事 の 経 過

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	本日の審議会は公開となっている。本日の傍聴希望者はなし。
会長	(挨拶)
会長	(議事) 「第3次坂戸市環境基本計画(素案)における市民コメントの対応」を議題とする。事務局から説明をお願いします。
事務局	(市民コメントの経過及び、前回からの変更点について、事務局より説明。)
会長	ただいまの説明について、意見・質問等あるか。
委員	まず、市民コメントの手法と、何人くらいからコメントがあったのか。
事務局	公民館・出張所等に計画素案及び概要版を設置して意見を募った。提出方法は、郵送、市窓口への提出、メール等で、市民コメントの提出者は2名だった。
委員	市民コメントへの対応は、39項目との説明があったが、すべてその2名からあったということか。
事務局	一般市民は2名だが、市議会からも質疑としていただいているので、そちらの内

	容も加わっている。
委員	<p>素案のままでいいのではないかという細かい指摘があった印象だが、全体的に意見を尊重して修正されている。</p> <p>「コラム」について、ピン止めデザインだったが、「コラム」と文字表記にした方がはっきりしてよいと思う。コラムを誘導するマークの配置について、全体の文章の流れから読み取るのであれば、2ページの場合、文末に配置する方が良いのではないか。P4 の読点の前にあるが、読点の後に誘導するマークを置いたらよいのではないか。</p>
事務局	<p>ご指摘のとおり、文章の途中で誘導マークが入ると途切れる感じがある。原則としてコラムの対象となる言葉が出てきたところのすぐ後にコラムを配置するようにしている。文章全体がコラムに係る場合や、用語についてのコラムなど様々な場合があるので、全体の統一が難しいかもしれないが、ご意見を参考に、読みやすさを重視して検討する。</p>
委員	<p>計画の目的と目標が膨大なため、法律名など難しい用語が出てくるが、市民にある程度の理解を求めていく必要がある。コラムがないと言葉は難しいと思う。</p>
会長	<p>資料 No. 1 の 2 ページについて、ご意見はないか。</p>
委員	<p>23 ページの環境像について、「さかど」の「ど」の字の濁点がつぶれて、「と」に見える。最終的にはわかりやすいようになるか。</p>
事務局	<p>書体を見やすいように変更したい。</p>
委員	<p>「清流」の基準や定義はあるか。「清流とされる高麗川」と必ず表現があるが、本当に全体がきれいなのかなと疑問に思う。</p>
事務局	<p>数値をもって「清流」としているわけではなく、スローガンのように使っている。総合計画でも、「秩父山系から清流として知られる高麗川が流れ」という表現を使っており、こちらを踏襲している。</p>
委員	<p>もっと川を大事にして、きれいになってほしい。生態系の維持にももちろん重要になる。</p>
委員	<p>各分野で5色を配色しているように見受けられる。第3章の色の使い方や出し方を工夫してほしい。たとえば、36・37 ページや 44・45 ページの方向性の下にアンダーラインの青色、黄色がそれぞれ目立っていない。せつかくならはっきりと色を出してほしい。</p>
事務局	<p>ご指摘のとおり、黄色の部分は特に見えにくい。紙の質や印刷の関係かもしれないので、本番の印刷ではわかりやすいように検討したい。</p>
会長	<p>資料 No1 の 3 ページについてご意見はあるか。ないようであれば、次に 4・5 ページについて、ご意見はあるか。</p>
委員	<p>フードドライブ・フードバンクは実際に、坂戸市内にあるのか。</p>
委員	<p>駅前のスーパーなど、取り組まれているスーパーはある。</p>
委員	<p>市内に何件程度あるか。</p>
事務局	<p>市で実施のものほか、民間事業者、NPO 団体実施のものがあり、全体の把握はできていない状況である。市ではフードドライブを市役所で行っている。NPO 法人や筑波大付属坂戸高校の生徒さんが行っているとは聞いたことがある。</p>
委員	<p>全体把握はできないのか。</p>
事務局	<p>法律による届出等が必要なものではないので、現状把握は難しい。ボランティア要素もある。</p>
委員	<p>廃棄物とも関係が強いので、把握した方がよいのではないか。</p>
事務局	<p>市で把握して PR することで食品ロス対策につながると思うので、今後検討する。フードドライブは、福祉担当とも連携して職員への意識啓発を実施している。県とも連携を図りながら実施していく。</p>
会長	<p>資料 No. 1 の 6・7 ページについてご意見はあるか。</p>

	<p>(意見なし)</p> <p>次に、8・9ページについてはどうか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>では、10ページはいかがか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>11ページについてはいかがか。</p>
委員	52ページの「生物多様性の保全を推進します」について、どの程度把握しているのか。生物多様性の範囲はかなり広いが、植物、動物ひっくるめて対象としているのか。
事務局	市でも過去に市内の生物調査を実施したが、かなり日が経過してしまっている。重点プロジェクトにも市民参加型でやっていきたいと考えている。
委員	環境学館いずみを中心にするということか。
事務局	環境学館いずみのほうでも、ボランティアや専門の方を把握しているので、改めて調査を実施していきたいと考えている。
委員	できれば把握したうえで、保全を推進していくべき。
委員	川越環境ネット自然環境部会がまとめたもので、「市民の力を集めたいきもの調査結果」というものを知り合いから入手した。川越の場合は、組織がしっかりとできているようだが、坂戸市はその点が貧弱に感じる。今回の計画では、これからやっいていこうという内容になっていると思っている。他の市町村より遅れているように感じているので、10年計画といわず、すぐにでも実践してほしいと期待している。生物保全の現場ではさまざまな問題が起こっており、市として関与してほしいし、組織づくりが必要に感じる。
会長	基本施策3-2(1)①について、貴重なお話をいただいた。環境政策課の方で、施策にしっかり取り組んでいただきたい。 その他、文言等についてご意見はあるか。 では、資料No1の12・13ページはどうか
委員	計画書67ページについて、グリーンカーテンは記載を戻した方が良いのではないか。ご意見で、暑さによる著しい生育の低下について指摘されているが、暑さに強い「りゅうきゅうあさがお」など様々な種類があるので、一概には言えないと思う。55ページにもグリーンカーテンの記載はあるので、グリーンカーテンの記載は必要ではないか。
事務局	グリーンカーテンを含めた形で、記載するようにしたい。
会長	資料No2について、ご意見・ご質問等はあるか。
委員	23ページの環境像について、住宅と車を見ると太陽光とEVの1択のように見えてしまう。施策を見るとプラグインハイブリッドもあり、熱源の高効率等もあるので、複数選択あるように変更されてはどうか。
事務局	ご意見について、施策にあるような内容について変更できるか検討する。
会長	建物にグリーンカーテンや、屋上緑化・壁面緑化等があってもいい。 他にご意見はないか。 意見と質問がないようなので、「(1)第3次坂戸市環境基本計画(素案)における市民コメント等の対応について」は以上となる。 また、今回の素案を第3次坂戸市環境基本計画(素案)の最終案とすることでよいか。 (同意) 本日のご意見を踏まえ、事務局に修正をお願いし、「第3次坂戸市環境基本計画(素案)における市民コメント等の対応」とすることとし、第3次坂戸市環境基本計画(素案)の最終案とする。
事務局	(事務連絡) 今後のスケジュールについて、次回開催を来年1月24日(水)に予定している。答申に向けた審議会からの意見を議題とする。また、答申については、1月30

	日に井元会長、真野職務代理から市長へ答申してもらう予定である。 最終的な計画書については、市長メッセージ、イラストや写真などを加え、3月以降に公表する。
会長	(閉会の挨拶)
事務局	閉会

以 上